

# 時の記念日

6月10日は「時の記念日」です。671年6月10日、天智天皇は漏刻という水時計を使って人々に時を知らせました。これが日付がはっきりしている最も古い時報の記録です。時の記念日は東京教育博物館（現在の国立科学博物館）で、時間をテーマにした「時」博覧会が開催された1920年に制定されました。※参考引用文献【時の記念日のおはなし（発行：明石天文科学館）】



## ロケットサイエンスレクチャー サカモト博士の時を架けるお話

5月29日(日)

私たちは「時間」の中に暮らしているにもかかわらず、時間のことをよく知りません。昔から現在までの科学者達が考える時間、SFのタイムトラベルなど、科学の視点でお話します。一緒に「時間」についてゆっくり考えてみませんか？



▲坂元 真一氏

講師：坂元 真一（サイエンス・メディア・ラボ 科学コミュニケーター）

時間：①11:15～12:45 ②14:05～15:35 会場：イベントホール

対象：小学5年生～大人 定員：各回20人 ※参加者以外の入室不可

申込：事前申込／締切5月16日(月)必着

事前  
申込

## シチズン時計×多摩六都科学館

### 時計の分解組立教室

6月11日(土) 大人向け

クォーツ式の腕時計を小さな部品まで分解し、それを組み立てなおします。手を動かしながら時を刻むしくみを学びましょう。



時間：12:30～16:30

対象：高校生～大人 定員：12人 ※参加者以外の入室不可

講師：シチズン時計㈱、シチズン時計マニファクチャリング㈱

会場：科学学習室 材料費：無料（シチズン提供）

申込：事前申込／締切5月30日(月)必着

共通事項

### オリジナル腕時計をつくろう

6月12日(日) 子ども向け

文字板に絵を描いて、世界で一つの腕時計をつくりまします。時をはかるしくみを知り、普段当たり前にはかっている時間について考えてみましょう。



時間：①12:30～14:00 ②15:00～16:30

対象：小学4年生～中学生 定員：各回12人 ※参加者以外の入室不可

◀時計は白と黒の2種類があります。ご希望の色を備考欄に明記の上お申込みください。

事前  
申込

### 時計の中に広がる宇宙 ～天体時計開発裏話～

6月11日(土)



▲上原 秀夫氏



多摩六都科学館の館庭には超高精細かつ多機能な天文精密日時計が設置されています。その設計者である上原秀夫氏は、文字盤と複雑なしくみで時計の中に宇宙を表現する天体時計設計家として、これまで多くの時計を製作されてきました。「小さなプラネタリウム」天体時計が誕生した経緯やその魅力を、上原氏に語っていただきます。

講師：上原 秀夫（天体時計設計家）、聞き手：高井 智世（編集者・ライター）

時間：17:10～18:40 会場：サイエンスエッグ

対象：中学生～大人 定員：180人 ※参加者以外の入室不可

申込：事前申込（WEBのみ）／4月23日(土)午前10:00より先着順

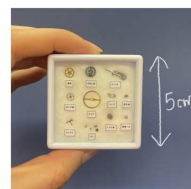
協力：シチズン時計(株)

WEB  
事前申込

### 時計の部品標本箱をつくろう

6月25日(土)、26日(日)

機械式腕時計の部品は驚くほど小さく精巧に作られています。それぞれの部品の役割について解説を聞いてから、ピンセットを使って小さい部品とラベルを並べ標本箱を完成させましょう。



講師：シチズン時計㈱ 時間：①12:30～13:30 ②14:30～15:30

会場：科学学習室 対象：小学5年生～大人

定員：各回16人 ※参加者以外の入室不可

材料費：300円(部品はシチズン提供) 申込：事前申込／締切6月13日(月)必着

事前  
申込

### 展示室3 しくみの部屋

### 「つながるスポット 時計のしくみ」が 6/10にリニューアル!

日時計のしくみ、時計の中身が見られる展示、最新技術の紹介など、シチズン時計と共同開発中!



大人向けプラネタリウム 対象：中学生以上 ※小学生以下は入場不可 定員：180人

6/15(水) 13:10～13:55 約45分 ★星空解説あり

あなたは「時」に追われて生きていませんか？

人間は天体から時間や季節のうつろいを読み取りました。

現代に生きる私たちの生活にも欠かせない時と星の関係について紹介します。

## 時と星